2年 学年だより

第　９　号
平成30年 9月28日
大殿中学校２年部

職場体験学習を終えて

９月１３日(木)と１４日(金)の二日間、山口市内の４８の事業所のご協力を得て、職場体験学習を行いました。生徒たちは、学校生活では体験できない働くことの喜びや厳しさを実感し、とても貴重な学びの場になったと思います。

事業所の方からは、ほぼ良好な評価をしていただいていますが、社会人として考えると今一歩の面もあったようです。今の２年生全体の課題として受け止めていきたいと思います。

全般にとてもよかった点は、「職場体験中のマナー、礼儀、服装」や「指示された仕事内容をよく理解し活動した」でした。

反対に「あいさつや返事は大きい声ではっきりとした」と「積極的に活動した」については、十分ではなかったという評価でした。

初めての経験で難しいこともあったかもしれませんが、今後、学校や地域でも意識をして「気持ちのよいあいさつをする」ことや「自分から進んで活動する」という力をつけてもらいたいと思います。

それぞれの事業所からいただいた意見や感想のいくつかを紹介します。

☆　緊張して利用者様とうまく話せない場面もあったが、２日目になると笑顔も見られ、さまざまな業務を行った。
☆　マナーがしっかりしていて、礼儀がしっかりと身についていると感じた。こちらもいろいろと学ばせてもらった。
☆　全体的にはきびきび動きよかったと思うが、お客様への明るい声でのあいさつが少しだけできていなかったように思う。
☆　あいさつも仕事に対する姿勢もよかったと思うが、もう少し大きな声がだせたら、パーフェクトだと思う。
☆　どんな仕事があるかわからないとは思うが、職場体験で「具体的にこんなことをやってみたい！」というものがあるとよいと思う。
☆　この体験を将来に生かしてもらえるとありがたい。
☆　短い時間ではあったが、仕事の大変さが少しわかってもらえたのではないかと思う。
☆　仕事に対する責任、チームワークの大切さなど、うまく伝わったでしょうか!?

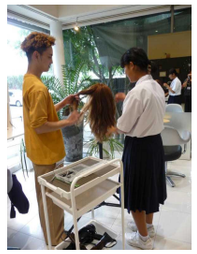
職場体験学習後の各クラスの生徒の振り返りを紹介します。

１　一番うれしかったこと、感動したことは？

・お客様が笑顔を見せてくださったときが一番うれしかったです。また、仕事をやり終えた達成感がありました。
・１日目に大型犬舎の掃除をしました。体力を使いとても疲れました。だけど、きれいになった部屋でご飯を食べ休んでいる犬たちが、気持ちよさそうにしている様子を見て、疲れが吹き飛ぶほどうれしかったです。とても大きなやりがいを感じました。
・大人の人たちが一生懸命働いているところを見ることができたことです。普段の生活では知ることができない、働く上で気をつけることなどを学べたことです。
・私がうれしかったことは、１つは、店の表に飾ってある全身マネキンに自分の気に入った服を着せることができたことです。もう１つは、店内放送をすることができたことです。貴重な体験をさせてもらったので感謝したいです。
・お客様のテーブルに何かを運ぶと、「ありがとう」と言ってもらえたことです。また、多くの方が、「がんばれ」と勇気づけてくれたことです。
・そこで働いているたくさんの人たちの努力で、入院中の犬や猫が元気になって飼い主さんのところへ帰って行くことに感動しました。

２　一番つらかったこと、大変だったことは？

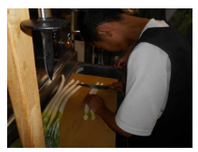
・立った状態で小冊子を約３００冊作ったときが、肩がこったりして一番大変でした。



・２日目に犬たちの耳掃除やつめ切りをさせていただいたとき、上手にできなくて大変でした。犬たちを傷つけてしまいそうで怖かったし、うまくできなかったのが悔しかったです。いろいろな仕事が大変だったけど、働くことは楽しかったです。
・お客様に接するときのビジネスマナーや敬語の使い方が難しかったです。敬語の使い方を確認したときに、全くできなかったのでお客様と話すことがとても大変でした。
・朝礼で、その事業所の三つの約束、基本方針、販売六大用語の声出しと礼の角度の練習がとても大変でした。でも、やさしく、楽しく教えてもらえたので乗り越えられました。
・12:30頃からとても忙しくなり、片付けなどをしながらお客様に聞かれたことに答えなければいけなかったことが大変でした。
・朝の忙しい時、入院中の犬や猫の健康チェックでミスをしてはいけないし、様子もしっかりと観察しなければならなかったので、時間との戦いで大変でした。

３　「職場体験学習をしてよかったな」と思うことは？

・仕事は大変でつらいことばかりしかないと勝手に決めつけていたけど、職場体験を通して忙しい中にも楽しいことや感動できることがあるということを学べました。
・今まで、私は親が働くのは当たり前と考えることが多かったけど、実際に働いてみて「仕事」の意味がわかった気がします。職場の方から「どんなことも努力が大切」と言われた言葉がとても心に残りました。
・社会に出ると必ず必要となるビジネスマナーは、とても難しく少しでも早く身につけておかないといけないということがわかりました。
・将来について考えることができたことと学校生活ではできない貴重な体験ができてよかったなと思いました。



・働くのは大変だなと思う一方で、働いた分誰かのためになっているんだなということが分かってよかったです。また、働くということがどのようなことなのかもわかった気がします。
・今まで考えていなかった「働く」ということの厳しさと大切さを実感することができました。世の中のいろいろな人たちが働いてくださっているおかげで、私たちが不自由なことなく過ごせているんだなと思いました。

４　自分のよい面や自信のついたことはどんなこと？

・自分は、どんな仕事をしても失敗するんだろうなと思っていましたが、実際に仕事をしてみて、落ち着いてしっかりやればうまくできることを学びました。仕事や物事に対してプラス思考ができるようになりました。
・どの仕事も大変だったけれど、その大変なことをやり遂げた後はとても大きな自信になりました。これから経験していく中でもっと苦労するだろうけど、この体験で学んだことを生かしてがんばりたいです。
・マナーについては自信がつきました。でもまだまだだから、社会人になるまでにしっかりと身につけておきたいと思います。
・店内放送を２回行いました。１回目はとても緊張しましたが、２回目は進んで放送しました。これからどんなことにも積極性をもって取り組みたいと思います。
・初対面の人たちと接することはとても不安だったけど、実際に職場体験を行ってみて不安なことが自信に変わってきました。「いらっしゃいませ」などのあいさつもきちんと言えました。
・動物病院でのさまざまな状況に立ち会った中で、それぞれの場に応じて動くことができたことがよかった面です。

お詫び

学年だより第８号の④「心をひとつにバトンをつなげ」の順位が間違っていました。正しくは、１位３組（赤組）、２位２組（緑組）、３位１組（黄組）でした。訂正してお詫びします。